

「小学生の運動・スポーツ活動に関するアンケート」調査報告書

1 調査の概要

(1) 調査目的

本市における小学生のスポーツ活動の実態を調査し、豊川市スポーツ振興計画（改訂版）策定のための基礎資料を得るため。

(2) 調査対象

豊川市内小学校6年生の全児童 学校数 26校 児童数 1,825人

(3) 調査方法

調査票によるアンケート調査

※各学級において教師の指導のもと、児童による回答

(4) 調査期間

平成26年10月6日～10月10日

2 結果の概要

回答児童数 1,786人（回収率97.9%）

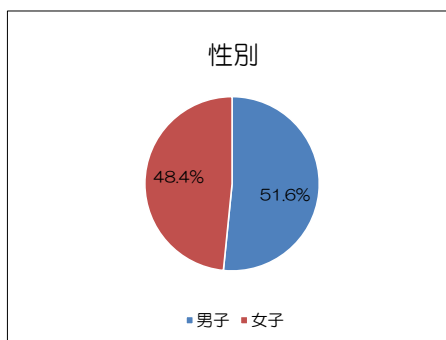
小学校	配布部数	回答数(人)	回収率
豊川	58	57	98.3%
東部	75	73	97.3%
桜木	64	63	98.4%
三蔵子	125	123	98.4%
千両	25	25	100.0%
牛久保	75	74	98.7%
中部	127	124	97.6%
八南	95	93	97.9%
平尾	32	32	100.0%
国府	112	110	98.2%
桜町	49	46	93.9%
御油	95	92	96.8%
天王	43	43	100.0%

小学校	配布部数	回答数(人)	回収率
代田	77	71	92.2%
金屋	34	32	94.1%
豊	85	82	96.5%
一宮東部	45	42	93.3%
一宮西部	91	89	97.8%
一宮南部	23	23	100.0%
萩	19	19	100.0%
長沢	46	46	100.0%
赤坂	52	52	100.0%
御津北部	41	41	100.0%
御津南部	108	107	99.1%
小坂井東	104	103	99.0%
小坂井西	125	124	99.2%
合計	1825	1786	97.9%

問1 あなたの性別を教えてください。(単数回答)

種類	人数(人)	割合
男子	921	51.6%
女子	864	48.4%
計	1785	100.0%

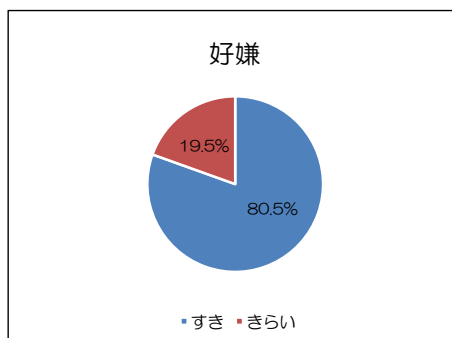
回答者の性別は、「男子」が51.6%、「女子」が48.4%となっています。



問2 あなたはスポーツは好きですか。(単数回答)

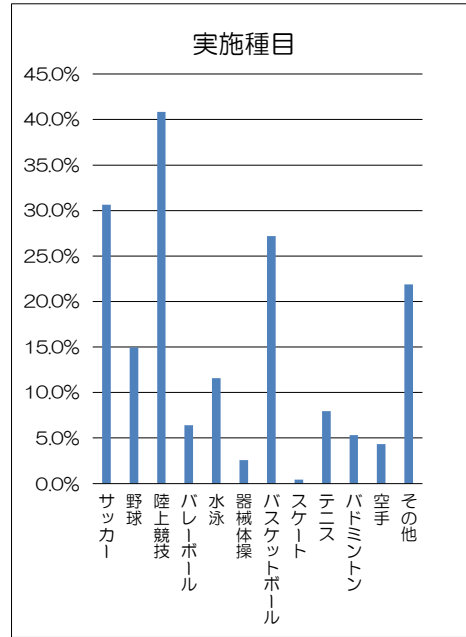
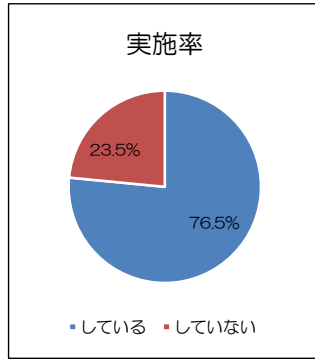
種類	人数(人)	割合
好き	1422	80.5%
きらい	345	19.5%
計	1767	100.0%

スポーツが好きな児童は80.5%、スポーツがきらいな児童は19.5%となっており、4倍程の差があります。



問3 あなたは学校の体育の授業や放課後時間以外で、何か運動やスポーツをしていますか。(単数回答) 実施種目は。(複数回答、3つまで)

種類	人数(人)	割合
している	1357	76.5%
していない	416	23.5%
計	1773	100.0%

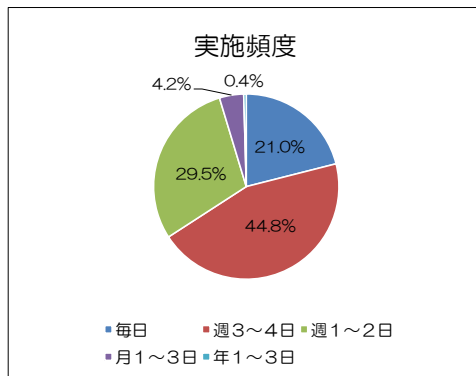


している場合の種目	件数(件)	割合
サッカー	416	30.7%
野球	203	15.0%
陸上競技	554	40.8%
バレーボール	87	6.4%
水泳	157	11.6%
器械体操	35	2.6%
バスケットボール	369	27.2%
スケート	6	0.4%
テニス	108	8.0%
バドミントン	72	5.3%
空手	59	4.3%
その他	297	21.9%

運動やスポーツをしている児童は76.5%、していない児童は23.5%となっています。
 実施種目としては、「陸上」が40.8%と最も多く、次いで「サッカー」が30.7%、「バスケットボール」が27.2%となっています。

問4 どのくらい運動やスポーツをしていますか。(単数回答)

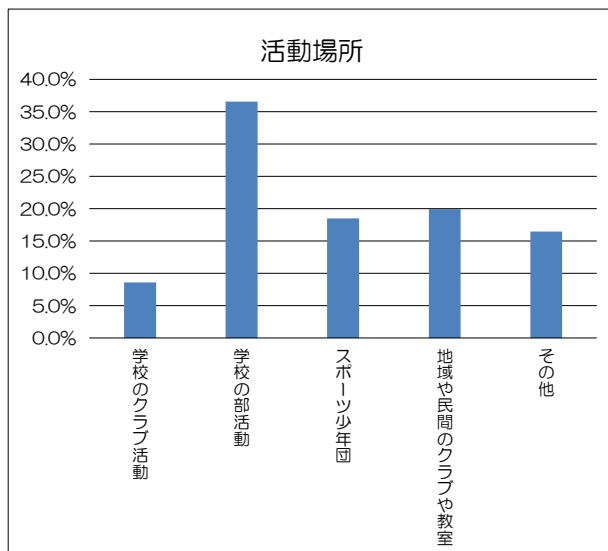
種類	人数(人)	割合
毎日	284	21.0%
週3～4日	605	44.8%
週1～2日	398	29.5%
月1～3日	57	4.2%
年1～3日	6	0.4%
計	1350	100.0%



実施頻度は、「週3～4日」が44.8%と最も多く、次いで「週1～2日」が29.5%、「毎日」が21.0%となっています。

問5 どこで活動していますか。(複数回答、いくつでも)

種類	件数(件)	割合
学校のクラブ活動	185	8.6%
学校の部活動	789	36.6%
スポーツ少年団	399	18.5%
地域や民間のクラブや教室	430	19.9%
その他	355	16.5%
計	2158	100.0%



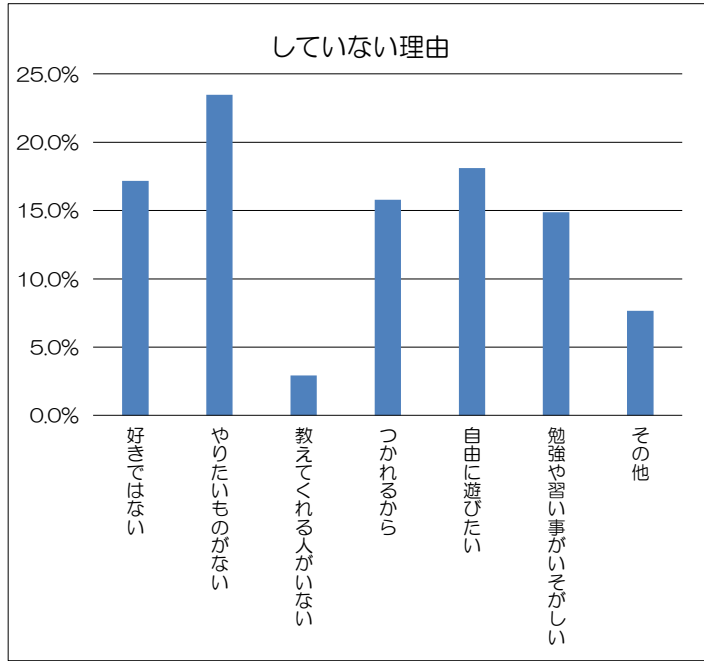
活動場所は、「学校の部活動」が36.6%と最も高く、次いで「地域や民間のクラブや教室」が19.9%、「スポーツ少年団」が18.5%となっています。
 「学校のクラブ活動」と「学校の部活動」を合わせると45.2%となり、今回の調査が体育の授業を対象外としていることも踏まえると、子どもの運動やスポーツは学校での取り組みが大きな影響を与える可能性があると考えられます。

問6 運動やスポーツをしていない理由は。(複数回答、3つまで)

種類	件数(件)	割合
好きではない	112	17.2%
やりたいものがない	153	23.5%
教えてくれる人がいない	19	2.9%
つかれるから	103	15.8%
自由に遊びたい	118	18.1%
勉強や習い事がいそがしい	97	14.9%
その他	50	7.7%
計	652	100.0%

運動やスポーツをしていない理由は、「やりたいものがない」が23.5%と最も多く、次いで「自由に遊びたい」が18.1%、「好きではない」が17.2%、「つかれるから」が15.8%となっています。

「好きではない」と「やりたいものがない」を合わせると50.7%を占めていることから、スポーツに触れ合うきっかけを提供するなど、スポーツに興味を持たせる取り組みにより、多くの児童がスポーツをするようになる可能性があると考えられます。

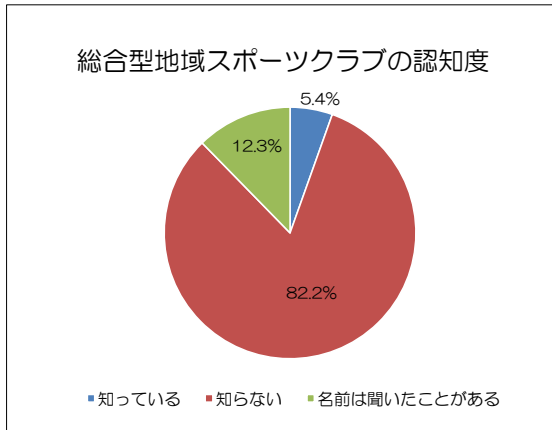


問7 総合型地域スポーツクラブについて知っていますか。(単数回答)

種類	人数(人)	割合
知っている	96	5.4%
知らない	1449	82.2%
名前は聞いたことがある	217	12.3%
計	1762	100%

総合型地域スポーツクラブについて「知らない」が82.2%と最も多く、次いで「知っている」が5.4%、「名前は聞いたことがある」が12.3%となっています。

子どものスポーツ機会の充実につながる総合型地域スポーツクラブの認知度は、かなり低い状況がわかります。

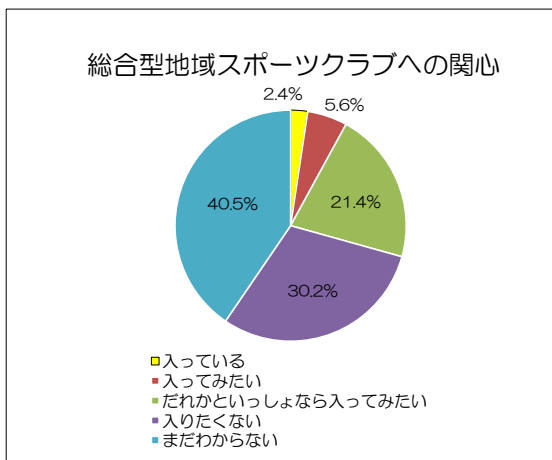


問8 総合型地域スポーツクラブへ入ってみたいですか。(単数回答)

種類	人数(人)	割合
入っている	42	2.4%
入ってみたい	99	5.6%
だれかといっしょなら入ってみたい	378	21.4%
入りたくない	534	30.2%
まだわからない	716	40.5%
計	1769	100.0%

総合型地域スポーツクラブの認知度が低いことから、総合型地域スポーツクラブへの関心は、「まだわからない」が40.5%と最も多く、次いで「入りたくない」が30.2%、「だれかといっしょなら入ってみたい」が21.4%となっています。

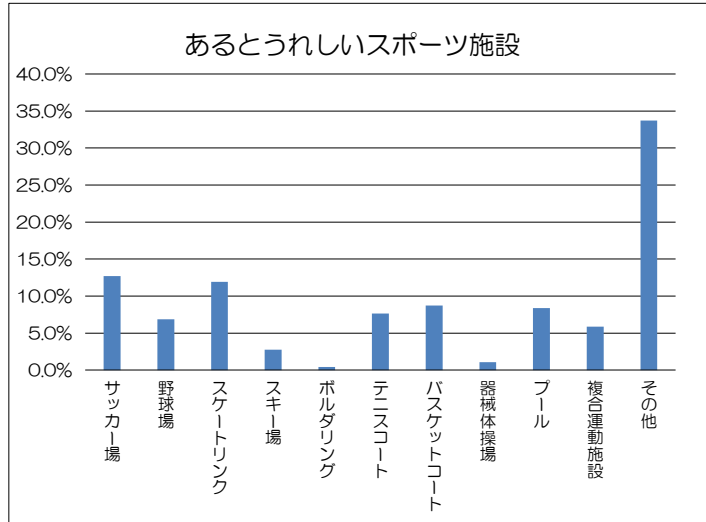
総合型地域スポーツクラブの主旨や内容を普及する働きかけを検討する必要があります。



問9 あるとうれしいスポーツ施設は。(単数回答)

種類	人数(人)	割合
サッカー場	153	12.7%
野球場	83	6.9%
スケートリンク	144	11.9%
スキー場	33	2.7%
ボルダリング	5	0.4%
テニスコート	92	7.6%
バスケットコート	105	8.7%
器械体操場	13	1.1%
プール	101	8.4%
複合運動施設	71	5.9%
その他	407	33.7%
計	1207	100.0%

あるとうれしいスポーツ施設は、「サッカー場」が12.7%と最も多く、次いで「スケートリンク」が11.9%、「バスケットコート」が8.7%となっています。



クロス集計

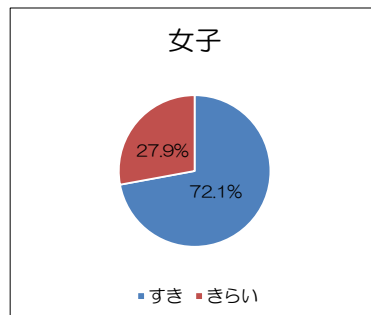
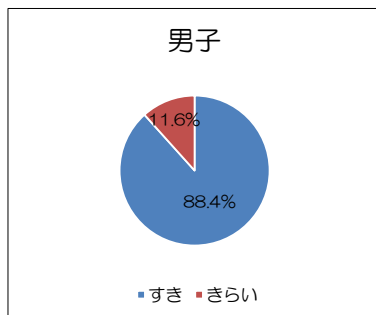
問1×2 好嫌(性別)

人数(人)

種類	すき	きらい	計
男子	804	106	910
女子	618	239	857
計	1422	345	1767

割合

種類	すき	きらい
男子	88.4%	11.6%
女子	72.1%	27.9%



好嫌について性別でみると、スポーツが好きな「男子」が88.4%で「女子」の72.1%より16.3ポイント高くなっています。実施率の向上を目指す上で、「女子」への働きかけを検討する必要があります。

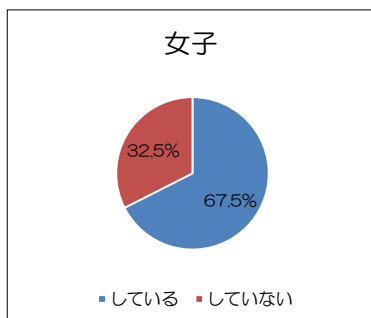
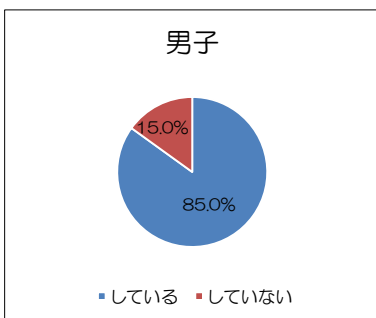
問1×3 実施率・実施種目(性別・種目別)

人数(人)

種類	している	していない	計
男子	779	138	917
女子	578	278	856
計	1357	416	1773

割合

種類	している	していない
男子	85.0%	15.0%
女子	67.5%	32.5%



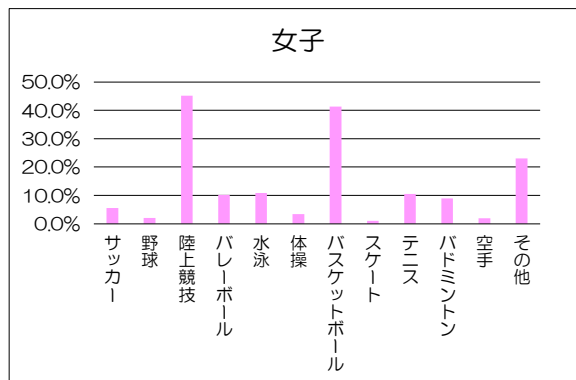
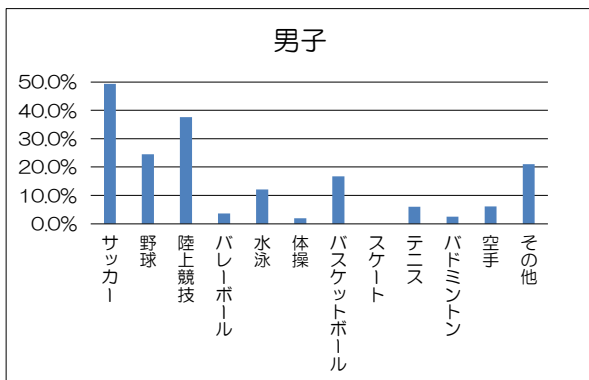
実施率について性別でみると、スポーツをしている「男子」が85.0%で「女子」の67.5%より17.5ポイント高くなっています。好嫌と同様に性別で大きな差があります。

件数(件)

種類	サッカー	野球	陸上競技	バレーボール	水泳	体操	バスケットボール	スケート	テニス	バドミントン	空手	その他	計
男子	384	191	293	28	94	15	130	0	47	20	48	164	1414
女子	32	12	261	59	63	20	239	6	61	52	11	133	949
計	416	203	554	87	157	35	369	6	108	72	59	297	2363

割合

種類	サッカー	野球	陸上競技	バレーボール	水泳	体操	バスケットボール	スケート	テニス	バドミントン	空手	その他
男子	49.3%	24.5%	37.6%	3.6%	12.1%	1.9%	16.7%	0.0%	6.0%	2.6%	6.2%	21.1%
女子	5.5%	2.1%	45.2%	10.2%	10.9%	3.5%	41.3%	1.0%	10.6%	9.0%	1.9%	23.0%



また、実施種目について性別でみると、サッカーにおいては「男子」が「女子」よりも43.8ポイント高く、逆にバスケットボールにおいては「女子」が「男子」よりも24.6ポイント高くなっています。陸上競技においては、「男子」が37.6%、「女子」が45.2%で7.6ポイントの差がありますが、どちらの性別も比較的高い実施となっています。

問1×4 実施頻度(性別)

人数(人)

種類	毎日	週3~4日	週1~2日	月1~3日	年1~3日	計
男子	189	341	223	20	6	779
女子	95	264	175	37	0	571
計	284	605	398	57	6	1350

実施頻度について性別でみると、週1日以上実施している「男子」が96.7%で、「女子」の93.4%より3.3ポイント高くなっています。毎日実施している児童は、「男子」が「女子」よりも7.7ポイント高くなっています。

割合

種類	毎日	週3~4日	週1~2日	月1~3日	年1~3日
男子	24.3%	43.8%	28.6%	2.6%	0.8%
女子	16.6%	46.2%	30.6%	6.5%	0.0%

